**ＥＳＤＧｓ通信　第163号　「ユネスコスクール全国大会とＥＳＤ大賞の追加募集について」　手島利夫**

いつもお世話になっております。

　ユネスコスクール第１４回全国大会は、１月２２日（日）に渋谷教育学園渋谷中学高等学校

で開催されるそうです。３年ぶりに会場での対面も含め、オンラインとハイブリットで行うそ

うです。久しぶりに皆様とお話できるのが、とっても楽しみです。

　それに関連するお話ですが、第13回ＥＳＤ大賞についてお知らせがございます。この賞は、

ＥＳＤに積極的に取り組む学校の優れた実践を顕彰するもので、スタートアップ賞から文部科

学大臣賞まで、毎年７校が表彰されています。

各学校現場では、今年は３年ぶりに対面での学校行事が再開されるなど、先生方は大変あわ

ただしい毎日を過ごされ、お疲れであるという話を伺っております。そういった背景もあっ

て、今年度はＥＳＤ大賞へのご応募があまり増えていない状況だそうです。

　ですから応募が少ないため、受賞するチャンスでもあります。
実は、昨日１１月９日が締切り日ではあったのですが、今週中はご応募受け付けていただける

そうです。また、応募の意思を今週中にお知らせいただければ、関連書類は来週でも大丈夫と

も伺っております。

　各学校でのお取り組みの成果を社会に広く知っていただけるチャンスかとも思います。ある

いは各地域で進めていらっしゃる「ＳＤＧｓ推進」における推進拠点が一層活性化するかもし

れません。

　関連の書類は下記のサイトから簡単にダウンロードできます。

皆様方の学校から、あるいはお知り合いの学校様からご応募いただけますよう、お願い申し上

げます。

<http://www.jp-esd.org/grandprix.html>

* 各回の受賞校による実践集も、同サイトからご覧いただけますのでご活用ください。

第12回の実践集は　[2021\_ESD-jissen\_12\_web.pdf (jp-esd.org)](http://www.jp-esd.org/img/2021_ESD-jissen_12_web.pdf)　です

今後ともよろしくお願いいたします。

　**「ＥＳＤ・ＳＤＧｓ推進研究室」　手島利夫**

URL=https://www.esd-tejima.com/

　　 　　　　　　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳１－５－１０

　　　　　　　　 ☏＝ 　 090-9399-0891

　　　 Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

　先回も様々なお声をお寄せいただき、うれしく拝見しておりました。ありがとうございます

※「どんな資料でも、ただ見せればいいというものではありません。
『単元を通じた学習への強烈な動機付けにするにはどうしたらよいだろうか。そのことをき

っかけにどのような学習内容や活動に繋がっていくのだろうか』\*ということを考えるのが教

員の一番大切な仕事です。」
この言葉が、本当にそうだなあと心に響きました。
同じ資料を見せても子供によってみな視点が様々です。その焦点化を図るために教員の働き

かけ・声かけがあり、教員は資料と子供の意識をつなげる役目を果たしているのだなと改め

て思いました。
2枚の古墳写真資料が子供の心に響くように、効果があるようにする教員になりたいもので

す。 貴重な情報、ありがとうございました。

※　パワーポイント資料も拝見しました。「最初から実物を見せない」という授業のつかみの

スタイルが印象的でした。

まずは写真から気づくことに集中し、その後実物を見てもっと気づくことが増えるという展開

のおかげで、児童も興味の勢いが続いたまま学習内容に入っていけるのだろうと想像しまし

た。本単元に限らず、様々な単元で応用できる展開の方法だと感じました。

　（パワーポイントは古墳の広がりや、大仙古墳との比較等の資料を加え、実際に使えるよう

なものにバージョンアップしました。こういうことを考えたり試したりが楽しいですね）

* ＥＳＤＧｓ通信のハニワの回、たまたまうちの上司が見てて「すげー😳」って言ってた

よ。笑　廃棄される埴輪を前にあちこちに掛け合う行動力もすごいし、現地行って写真撮っ

てきたり、まだ使うか分からないのに「ワークシート作ったで！」って完成品送るスピード

感と手厚さもすごいって笑

（幸せな返信です。）

（複製ではあったけれど、価値ある埴輪がこわされてしまうのは、忍びなかったのです。

　　活用していただけるところが見つかって、本当に安心しました。あとは価値ある学習

になってほしいという願いだけです。）